

2024年9月24日

三井化学株式会社

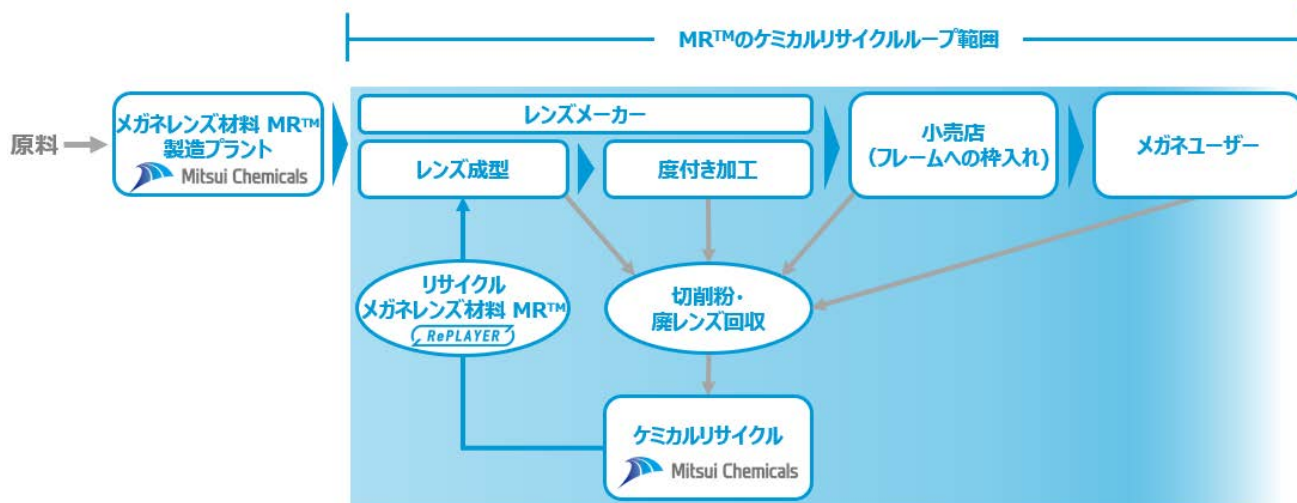
メガネレンズ材料 MR™ のケミカルリサイクル技術実用化への取組みを開始

～メガネレンズの切削粉や廃レンズ活用で、サーキュラーエコノミー実現へ～

三井化学株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：橋本 修、以下「当社」）は、メガネレンズ材料 MR™ を使用したメガネレンズの製造・加工工程で発生する切削粉や廃レンズをケミカルリサイクルし、再びメガネレンズ材料 MR™ として活用する新たな技術開発とその実用化へ向けた取組みを開始しました。

メガネレンズは、レンズメーカーでのレンズ成型、度付き加工や小売店でのフレームへの枠入れなど、いくつかの工程を経て最終製品になりますが、それらの工程で発生する切削粉や廃レンズのほとんどは現状廃棄されています。本取組みは、その切削粉や廃レンズを回収したあと、当社の新たな技術を駆使したケミカルリサイクルを行うことで、高い透明度や強度などの高品質が求められるメガネレンズ材料 MR™ として再び活用する画期的な取組みです。メガネレンズのバリューチェーン全体を巻き込んだビジネスモデルの構築により、サーキュラーエコノミー実現を目指します。

【メガネレンズ材料 MR™ のケミカルリサイクルスキームのイメージ図】



当社は、メガネレンズ材料のリーディングカンパニーとして、高屈折率メガネレンズ材料 MR™ シリーズをはじめとした様々な屈折率や高耐候性といった特性を持つ材料や、メガネレンズの長寿命化や高機能化に貢献するコーティング材料を世界中のレンズメーカーに提供しています。また、植物由来の原料を使用したメガネレンズ材料「Do Green™」といった環境配慮型の製品拡充にも力をいれております。いままこれから、当社は「視界品質 QOV (Quality of View)」をコンセプトに、視力矯正から、目の健康と快適さまで、より良い視界を追求する製品開発に取組み続けるとともに、高付加価値でサステナブルな製品をグローバルに提供してまいります。

■ BePLAYER®・RePLAYER®

「素材の素材まで考える」/「世界を素から変えていく」をキーメッセージに、バイオマスでカーボンニュートラルに貢献する「BePLAYER®」と、リサイクルでサーキュラーエコミーに貢献する「RePLAYER®」の2つのブランドを立ち上げ、再生可能資源の活用とストック資源の管理を目指すこれら2つのソリューションブランドを両輪で進めていくことで、複合的かつ複雑な社会課題を解決し、サステナブルを超えたリジェネラティブ（再生的）なライフスタイルを素材から提供していくことを目指しています。

本件は廃棄されたプラスチックを資源と捉え再利用する「RePLAYER®」のコンセプトの一環であり、2021年12月から投入開始したバイオマスナフサと同様、「素材の素材から変えていく」取り組みです。当社は、バイオマスやリサイクルによるサステナブル原料への転換、アンモニア燃料化などの燃料転換、地域連携による共創を通じて、サーキュラーエコミーの実現に貢献いたします。

<https://jp.mitsuichemicals.com/jp/sustainability/beplayer-replayer/>

以上

<ニュースリリースに関するお問い合わせ先>

三井化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL 03-6880-7500

お問い合わせフォーム：https://form.mitsuichemicals.com/corporate/cc_pr_csr_ja?param=13